

鉄道駅バリアフリー状況

- 乗降客数3,000人/日以上でバリアフリー化済み
- 乗降客数3,000人/日以上でバリアフリー化未整備
- 乗降客数3,000人/日以下でバリアフリー化済み
- 乗降客数3,000人/日以下でバリアフリー化未整備

作成: 滋賀県交通戦略課

整備率【H29年6月時点】

JR東海道新幹線	100.0% (1駅/1駅)
JR在来線	63.8% (37駅/58駅)
京阪電気鉄道	20.8% (5駅/24駅)
近江鉄道	51.5% (17駅/33駅)
信楽高原鐵道	100.0% (5駅/5駅)
比叡山鐵道	0% (0駅/4駅)
合計	52.0% (65駅/125駅)
3,000人/日以上	82.2% (37駅/45駅)
3,000人/日未満	35.0% (28駅/80駅)



JR膳所駅 完成予定図
※H29年6月24日完成供用



JR安土駅 完成予定図
※H29年度秋頃完成予定



JR三雲駅 完成予定図
※H29年4月8日完成供用



※内方線点字ブロックの整備が必要な駅(利用客1万人/日以上)の駅)

- 整備済み駅: 南彦根駅・守山駅・南草津駅
 H29年度整備予定: 膳所駅・石山駅・草津駅・栗東駅・野洲駅・大津駅・瀬田駅・
 近江八幡駅・能登川駅・彦根駅・米原駅・大津京駅・
 おごと温泉駅・堅田駅

